

## 第1学年松組 国語「たのしくつかおう かんじのなはし」略案

指導者 伊藤 登世子

1. 日 時 11月26日(火) 2校時(9:20~10:05)
2. ねらい ○ 漢字のなりたちに興味をもちながら、漢字を使った文を作ることができる。
3. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
9:20	1. カンジーはかせから出されたクイズに答えながら、漢字の成り立ちについて知る。	◇カンジー博士を紹介する。 ◇クイズの答えの漢字カードを掲示する。	◇カンジー博士になって頂き、いろいろな漢字の成り立ちについてクイズ形式で説明して頂く。 月 田 日 川 竹 木 上 下 山 水 雨 上 下 虫 目 口 字 正 火 土 金 など	
9:35	2. 課題を確かめる。  かんじをつかって文をつくろう。  ワークシートを活用して文作りをする。	◇練習用ワークシートを何種類準備する。 ◇文が作れない児童に対して、ヒントになる文を紹介したり絵の中から文を作れないか考えるように声をかけたりする。	◇できた文を聞き、正しい使い方をしているか確認して頂く。	
10:55	3. 成り立ちクイズや文作りをして気がついたことについて発表する。(振り返り)		◇子どもたちのがんばりを賞賛する。	